幸手市立権現堂川小学校　学校だより４月特別号　令和４年４月１５日（金）

みちしるべ　NO. ２

学校教育目標「自分から行動できる子　・すすんで学ぶ子・たすけ合う子・きたえる子」

学びあい　支えあい　高めあい　笑顔あふれる学校
優しさと厳しさと温かさで
子どもを鍛え、育む地域の学校を目指して

入学・進級　おめでとうございます

校長　川島　正晴

桜の花びらが舞い皀莢の芽が伸びゆく令和4年４月８日(金)、8名の地域の宝が入学式を迎えました。保護者の皆様とともに校門をくぐった小さな一人一人が堂々と入学式に参加できたことに感謝申し上げます。

今年も感染症対策により、ご来賓の皆様の御招待を見送らせていただきました。大変残念でしたが、地域の皆様には、ここに無事終了したことを報告させていただきます。

６年生と「お祝いリング」をつかんで一緒に入場。座り方もきちんとしています。担任の呼名に一人一人が大きな声で返事をしました。６年生と一緒にリングで手をつないで登壇し、正面を向いて、「がんばります！」と全員が元気に言えました。

児童会長のあいさつでは、学校の活動を紹介してから両手を拡げ、「ようこそ、権小へ」と歓迎の言葉を何も見ずに述べました。長いスピーチすごい。

国歌は録音した演奏を聞きましたが、校歌は5・6年生の演奏があり、迫力ある管楽器に心も弾み、引き締まったすばらしい入学式となりました。

一年生の皆さん、今日から権小の一員です。今年の権小は、楽しい冒険がたくさん待っています。一緒に大きく伸びていきましょう。

在校生もそれぞれ進級しました。始業式では、６年生代表が目標を語り、志高く一年の決意を示してくれました。63名の児童は、新しい教室で、新しい先生との生活をスタートさせました。職員には、３名の転出入がありました。

改めまして、進級おめでとうございます。一人一人が志を高くもち、夢の実現に向けて努力する一年にしましょう。冒険・挑戦・大発見です。私たち教職員は、皆さんの夢を支え、優しく厳しく温かく、笑顔あふれる学校づくりに努めて参ります。